



kazenomura.jp





暮らし. はたらく

15人のSTORY

生活クラブ風の村 メッセージブック



知らしくはたらく

15人のSTORYの伝えたいこと



知らしくはたらいて、誰かが喜んでくれたら——。
この冊子は、これから新しい世界に羽ばたく皆さんへのメッセージブックです。
ちょっと先に社会人デビューした「風の村の人たち」が、
どんなことにやりがいを感じ、悩み、日々を過ごしているのか。
何年後かの自分を思い描きながら、先輩たちの様子をのぞいてみませんか。



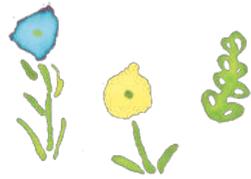


見慣れた景色にふと目をやると、
いつの間にか若葉が芽吹いていました。
私は、すっかりこのまちの人になりました。
やさしい風が頬をなでて、ふうっと深呼吸すると、
今日も1日が始まります。



01.八街の周辺に広がる美しい田園風景。自然に近い環境で働ける 02.風の村八街は猫が遊びに来る牧歌的な雰囲気 03.草木の息吹に触れられる 04.優しい性格のやぎも暮らしている 05.風を受けて散歩するだけでも気持ちいい

ここにいれば、大丈夫。
触れた手の温もりが、
安らぎを育てていきます。



食後のお皿を見れば、
あの子の元気な姿が
目に浮かびます。



あの人が笑うと、私もうれしい。
みんなの笑顔を支える仲間が、
ここにはたくさんいます。





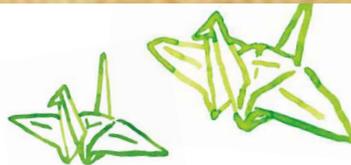
おとなも子どもも、
夢中になれる時間を
共有できる人は、特別な人。



風の村のしごと

高齢者 支援

ここでの出会い、
日々のできごとが
私らしい未来を創っていく



風の村のひと #01

橋本 瞬

Shun Hashimoto

ケアワーカー@風の村いなげ
2019年4月入職

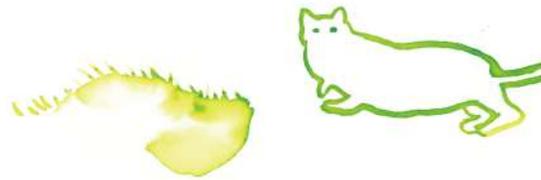
自分のおじいちゃんや
おばあちゃんよりも
近しいような気がしています

私にとってこの仕事は、高齢の方のお手伝いをするだけというイメージでした。しかし、仕事をやっていくうちに、人生の大先輩からたくさんのアドバイスを貰っていることがつきました。私が落ち込んでいると、優しく声を掛けてくださり、一言「そんな事今すぐ忘れちゃいなさい」と言われたこともあります（笑）。やっぱり、自分よりも何十年も人生を経験している方に言われると、ずっと心に入ってきます。「結婚相手に騙されちゃダメ、こんな人にしなさい」と思わず笑ってしまう事を言うてくださる方もいます。こんなにも人生の事について学べる場所はないと思います。



働きながら取る「資格」は 自信にもつながります

最初に福祉施設に出会ったきっかけは、教員になるための実習でした。その頃、私の祖父が施設に入った時期と重なったこともあり、少しずつ福祉施設への興味を持ち始めました。実習中に利用者の方々と関わり、高齢の方と会話をする事の楽しさ、「ありがとう、あなたがいてくれて良かった」と言ってもらえる事にやりがいを感じ、福祉施設で働きたいと思うようになりました。働き始めて2年になりました。これからは今まで以上にできる事や知識を増やすため、現場経験3年でとれる介護福祉士の資格を取得したいと考えています。



リビングでくつろいでいるご利用者さんの隣で、職員のシフト調整などの事務作業をすることもあります



利用者さんの体調やご家族のご意向など、看護師さんや他の職種の職員としっかり情報共有します



ずっと働きたいくらい ここがすっかり気に入ってしまったみたいです

この職場はとても良いところです。「職場の人間関係」と聞くと、とても堅い感じがしますが、ここはそんなことはありません。私が失敗をした時や嫌なことがあった時は、話を聞いてくれて、一緒になって今後何をすべきかを考えてくれます。さらには、まだこの仕事を始めて日の浅い私の意見も、聞き入れてくださり、話し合いの場を作ってくれます。そのため、自分で何かを始めたりできる機会がたくさんあり、やりがいを感じることができる環境です。私はこの職場が大好きです！

風の村のひとのホンネ



▶ 風の村に決めた一番の理由は？

風の村に仲間がいるみなさんとにかく明るくて優しい！！

▶ 好きな人のタイプを教えて！

すごい優しく、肩幅が広い人、野球が好きだと最高の

車椅子への移乗、着替えの介助など、「いろんな”はじめて”を利用者さんに経験させてもらっています」と浅井さん



風の村のひと #02

浅井 佑介

Yusuke Asai

ケアワーカー@高根台つどいの家
2018年4月入職



利用者さんにも、未来の後輩にも 「頼りになる」自分をめざして

「僕たちの仕事は、まずは思いや考えを持つことが大事。大丈夫、技術はあとからついてくる」という上司の言葉が僕の支えです。新卒入社で、介護の現場経験が全くない状態。先輩との同行からスタートしたとはいえ、不安でいっぱいでした。でも、先輩方は僕が何かに不安を感じる前に気がついてくれて、ちょっとしたことで褒めてくれたり、「ちょっと一緒にやってみる?」と声をかけてくれて、できるようになるまで丁寧に教えてくれます。休みも取れているか、残業はないかなど、いつも気にかけてくれて。今は、まだまだ未熟だけど、将来は先輩方のような頼れる人になりたいです。

「ありがとう」と笑顔は、自分にも返ってきます

生活相談員を目指して、大学では社会福祉を学んでいました。「風の村」への入職動機は、介護の現場を経験してから相談職へキャリアアップできることと、ひとつの法人の中に高齢者介護だけでなく、障がい者や子育て支援など幅広い分野の仕事があったことです。ここならきっと、自分が将来活躍できる仕事が見つけれられると思いました。今は、ここで出会う利用者さんの笑顔をたくさん見ていたい。普段はぶっきらぼうな方も、真摯に向き合い続けていたら「ありがとうね」と笑ってくれる。そういう、一つひとつがうれしいんです。



風の村のひとのホンネ



▶入職前に準備していたことは？

すみません!!
何も準備してませんでした!!

▶理想の先輩は、どんな人ですか？

「自画り・気画り・心画り」ができて、何でも相談に快く応じてくれる頼れる先輩!!

風の村のひと #03

岡本 舞

Mai Okamoto

生活相談員@風の村八街
2015年4月入職自分がどう相手と向き合うべきか
教えてくれる場所

ここで1番学んだのは、人との向き合い方です。考え方が違う人ともどう向き合っていたらもっと分かり合えるのか試行錯誤することの大切さや、物事を自分の目で見て、どう感じるのか判断することの大切さを学ばせてもらいました。諦めずに相手と関わろうとすることで今までには分からなかった相手の考えや立場が見えてくるようになったり、日々人と関わることは勉強になりますし、面白いなと思います。入居者さんのいろいろな人生を聞いたり、職員にもいろいろなことを教えてもらって自分の人生自体にも彩りを与えてもらっているように感じています。

ケアワーカーの経験を活かして
生活相談員へキャリアチェンジ

入職してから3年半ほどケアワーカーとして、一人ひとりに寄り添いながら、利用者さんやご家族の方との関係を築いていきました。現在は、特別養護老人ホームの生活相談員をしています。仕事内容は、入居までの調整や、退去される方の手続きをしています。他にも利用者さんが生活するうえで発生するお金を計算する業務や相談受付、買い物バスやボランティアさんとの日程調整をしています。ケアワーカーとして人との関わり方を学べた経験は、今の仕事の基盤になっています。



日々変化する利用者さんのご状態についてケアマネージャーさんと話をしたり、電話で相談を受けたり。見えない時も影ながら奔走しています

風の村のひとのホンネ



▶ 仕事でやりがいを感じる瞬間は？

入居者のやりたい事を一緒に実現できた時

▶ 今後のキャリアプランを教えてください！

地域で暮らす方と関わる仕事

風の村のひと #04

谷 秀

Suguru Tani

主任@風の村さくら

2010年4月入職

志望動機は、不純でした

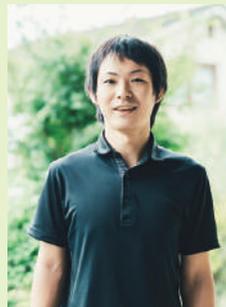
僕は、誰かに語れるような熱い思いを、はじめから持っていたわけではありません。ただ「介護のスキルは将来的にも役立ちそう」「安定していそう」という考えで、初めて実習に訪れたのが「風の村」だったんです。そのとき、自分の想像とは180度違った、笑顔やぬくもりあふれる雰囲気には驚きました。先輩方も、利用者さんや働く仲間のことを本当に大切に考えていて、自分も徐々に周囲に感化されていったのかな。今はそのときの先輩と夫婦になり、子育てをしながら風の村で働いていますよ。



「風の村」の人みんなを大切にする 新しい仕組みをつくってきたい

ここで働いていて実感するのは、自分が入居したいと思えるような接し方を利用者さんにするという、「風の村」の思いを体現しているスタッフばかりだということ。今は主任という役職にも就き、自分がしてもらってきたように、部下の働きやすさを守っていききたいとより強く思うようになりました。みんなの思いを後押しするような、業界的にも目新しい手当や仕組みをつくりたい。働く人と利用者さん、どちらも過ごしやすい場所にしていくためには、新しく入職する人の声やアイデアこそが必要なんだと思っています。

風の村のひとのホンネ



▶あなたにとって仕事とは？

生きていくために必要なもの

▶休暇を2週間とれたら何をする？

家族旅行



風の村のひと #05

高橋 葵 Aoi Takahashi

ユニットリーダー@風の村八街 2014年4月入職

きっかけはインターンシップ 自分らしくいられる場所です

学生の頃は、自分が何の仕事に向いているのか分からず、学校の勧めで風の村のインターンシップに参加しました。介護についての知識はほとんど無く、利用者さんとの接し方も分からない状態でしたが、職員さんから「無理に話をしなくても大丈夫。あなたがいて手を握ってくれるだけで安心するから」とアドバイスをもらい、誰かの役に立てることがあるなら介護職員として働こうと思いました。利用者さんが嬉しそうにしている姿を見ると、私も嬉しくやりがいを感じます。



風の村のひとのホンネ



▶ 風の村の良い所
・好きな所は？

思いやりのある
職員ばかりで
とても働きやすい。

▶ これから就職する学生さんに一言！

楽しいこと、大変なこといろいろあるけど
7年働いているよ！風の村で良かったよ！！



風の村のひと #06

二宮 尚子 Shoko Ninomiya

主任生活相談員@風の村八街 2007年4月入職

生活相談員とケアの仕事 どちらもスキルアップしていきたい

生活相談員として地域の人たちの相談を受けながら、さまざまな人生に触れることに、好奇心が広がっていくのを感じています。1人で悩んでいた人に支援の手が入ることで、生活が改善していくこと、「こっちの道に進んでよかった」と言ってもらえることで、自分の仕事を実感することができるんです。私はヘルプでユニットケアの現場に入ることも多く、そちらもスキルアップしていきたい。また、今後はケアマネジャーの資格を取得したいと思っています。



風の村のひとのホンネ



▶ 現場で一番
うれしかったことを
教えて！

「ありがとう」
と言われるのは
とてもうれしいです

▶ 仕事で大切にしていることは？

何が起っても落ちついて
いること。



風の村の施設 #01

風の村八街

KAZE NO MURA YACHIMATA

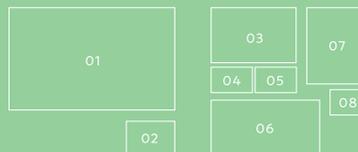
☎ 043-440-0301

📍 千葉県八街市東吉田912-8

私らしく、あなたらしく
ともに自然体で過ごせる場所

自然の中で四季の移ろいを感じながら、その人らしく過ごせる「もうひとつの我が家」のような介護施設。2000年に特養ホームを開所して以来、デイサービスから居宅介護まで幅広く、地域に必要とされるサービスに応え続けています。「自分も住みたくなる」ような、職員と利用者さんの笑顔あふれるあたたかな居場所です。





01 緑豊かな中庭は開放的なスペース。話に花が咲きそう 02 併設するやぎ小屋。手書き看板が可愛い 03 暮らす人と働く人が豊かな生活の場を生み出している 04 風の村のアイドル「ラッキー」 05 中庭を彩る季節の草花 06 ホールではお昼寝したり歌ったり自由にくつろげる。子どもたちが集いイベント会場になる日も 07 人懐っこい3匹のやぎが大切に飼われている 08 地域の交流の場でもあるカフェ「アルルカン」

こんな施設もあります

風の村の施設 #02

風の村さくら

KAZE NO MURA
SAKURA

☎ 043-484-2106

🏠 千葉県佐倉市山崎
529-1



福祉と医療の専門スタッフが連携し、デイサービスやショートステイ、訪問介護や居宅介護支援などを通して、地域の人々の「住み慣れたまちでの、あたりまえの生活」を支えます。

風の村の施設 #03

風の村いなげ

KAZE NO MURA
INAGE

☎ 043-309-0930

🏠 千葉県千葉市稲毛区
園生町1107-7



地域のさまざまな団体と連携し、いつまでも楽しく豊かな日常生活を支える、福祉と暮らしの複合拠点。地域に暮らす人々は、困りごとをいつでも相談することができます。

風の村の施設 #04

高根台
つどいの家

TAKANEDAI
TSUDOI NO IE

☎ 047-467-2570

🏠 千葉県船橋市高根台
2-2-17



高根台団地内にある、「住む」「利用する」などの7つの機能をもつ介護拠点。1階は地域交流フロアとして、「介護予防体操」「カルチャー講座」などを開いています。



風の村のひと #07

石橋 さくら

Sakura Ishibashi

保育士@保育園佐倉東
2017年4月入職

子どもたちの「泥んこデビュー」に 立ち会えるよろこび

子どもの頃、私は幼稚園が好きじゃありませんでした。そのことを思い出したのは、就職活動で複数の幼稚園や保育園を見学していたときでした。私が通っていたような「一斉保育」方針の園もあるなかで、「ひとりひとり」を大切にする「風の村」では、子どもたちが思いっきり自分の好きなことをしているように見えました。水たまりに飛び込んだって誰にも叱られず、興味関心のあることにまっしぐら。それを見て、ここだ!と思いました。私、泥んこ遊びをするみんなの姿を見るのが今でも一番好きなんです。



風の村のしごと

子育て 支援

ありのままの
子どもの成長を
両腕いっぱいを受け止めて!



小さな「できた！」が増えるたび「うれしい」に尽きます

1歳児クラスから持ち上がりで、今年は2歳児クラスをみているんですが、「先週言えなかった言葉が、今日は言えた」とか、「ズボンに片足が通せた」とか、そんな小さな成長が一番うれしい。何か変化があれば、お迎えに来る親御さんにも報告します。1年目の頃と比べたら、親御さんたちともずっと気軽に話せるようになったと思いますね。週末の予定や趣味のことなど、たわいもない世間話のなかで「そういえばね」と子どもの相談もしてもらえるようになって、それもまたすごくうれしいんです。



この子どもたちは遊びのスケールも大きい。「子どもらしさをすごく感じます。見に来てもらえばわかりますよ!」と石橋さん

あこがれの先輩は、サキさんとユキさん

最近、自分の気の持ちようで子どものふるまいが変わることに気がつきました。余裕があるとスムーズにお昼寝してくれるのに、忙しいときほどなかなか寝付いてくれなんです。「これは、私があせているせい?」と先輩のサキさんに話すと、「あると思うよ〜」って。サキさんのことは、本当に尊敬しています。もう1人の先輩、ユキさんは遊びをつくる天才。ただの段ボールでもユキさんが手渡すだけで、子どもたちは無限大に遊びを広げていきます。私はまだまだ頭が固くて、全然そんなふうにはできないんですけど……でもいつか、先輩たちみたいになれたらなって思っています。



風の村のひとのホンネ



▶ 入職して気づいた風の村のよさは？

職員の温かさをとても感じます。

▶ お休みの日の過ごし方は？

旅行に行ったり、おいしいものを食べたり…
エネルギーチャージをしています♡♡



風の村のひと #08

飯塚 絵里香

Erika Iizuka

保育士@保育園佐倉東
2016年4月入職

職員の子も

「風の村」の子たちと同じように大切にしてもらっています

前の職場には夜勤があって、自分の子どもが登校するのを見送ることができませんでしたが、この園では見送ってから出勤できるので、転職を決めました。2年目のときに妊娠がわかって、少し緊張しながらそのことを伝えたとき、みんな「おめでとう！」と自分のことのように喜んでくれて。その嬉しさは、今もはっきり覚えています。私は4人の子どもを育てていますが、ここの職員さんは子育てしている人も、そうでない人も、学校行事なんかのときには「仕事休んで行っておいで！」という雰囲気。本当に良い人たちばかりで、ずっとここで保育士を続けていきたいな、と思っています。



風の村のひと #09

中島 啓

Kei Nakajima

保育士@保育園佐倉東
2016年4月入職

ここで出会う子どもたちの 記憶に残る 人になりたい

昔、通っていた幼稚園にすごい先生がいたんです。今でも先生のやさしさ、あたたかさをはっきりと覚えていて、「自分も将来そんな人になりたい！」と強く思いました。「風の村」では、男性保育士ならではのフアニーなところ、たとえば僕は歌や演奏が大好きで、もうひとりの男性保育士さんは日曜大工が得意で平均台が作れたりする、そんなところをもっと活かした保育の時間を作っていきたいと思っています。僕は障がい児教育にも興味があるんですが、「風の村」にはさまざまな分野へのキャリアパス制度があるので、将来は障がい児施設も経験して、キャリアを広げていきたいですね。

風の村のひとのホンネ



▶ 転職して分かった風の村の魅力は？



▶ 子どもと何をして遊ぶのが一番楽しい？

わらべうたを通してのふれあいあそび♪

風の村のひとのホンネ



▶ この仕事で最も大切なことは？

相手の話、気持ちを「きく」
だと思っています。心
人と信頼関係を築く時や
自分の気持ちを伝える時
「きく」ことがベースに
なるからです!!

▶ 休日はなにをしている？

よく服を買いにいけます!!
あと楽器が好きなのでよく楽器屋さんに行き、買わずに眺めたりします。(笑)



風の村の施設 #05

保育園佐倉東

HOIKUEN SAKURA HIGASHI

☎ 043-481-0225

📍 千葉県佐倉市本町142-1



子どもも、おとなも、同じ目線で
ともに学んで育ちあう

2016年4月開所。床には無垢の杉材、柱には檜、壁紙には和紙、床のワックスにはエゴマ油を使用した、自然の香りあふれる園舎で、子どもたちがのびのび過ごせる「見守り、寄り添う」保育を行います。生活クラブこだわりの食材を使った給食は、健康で豊かな食生活につながります。

こんな施設もあります



風の村の施設 #06

保育園八街

HOIKUEN YACHIMATA

☎ 043-440-2008 📍 千葉県八街市東吉田字越戸8-5

自然のなかで自由に過ごし、心と体を使って自ら考える力を身につけていける保育を行っています。隣接する「特養ホーム八街」の利用者さんと子ども達との交流も大切にしています。



風の村の施設 #07

わらしこ保育園流山

WARASHIKO HOIKUEN NAGAREYAMA

☎ 04-7150-2654 📍 千葉県流山市加4-12

園舎の子どもたちの手に触れるところには全て自然の素材が使われ、四季の変化を感じながら五感を育みます。子どもは、おとなと対等な関係を築き、自立する力を身につけていきます。

風の村のしごと

児童 養護



スタッフみんな、親バカです

以前、言葉遣いのきつかった小学生の女の子がいたんです。その子が中学3年の運動会でソーラン節を踊っている姿を見たときは、スタッフみんなで泣きました。映画でも泣かないのに、子どもの成長を見ると涙が出るなんて、完全に親バカですね（笑）。スタッフ達には、あまりきちっとしすぎず、自宅のように力を抜いて過ごしてほしい。ふつうの団らん風景をみんなで積み重ねて、子どもが自立してからたまにここに立ち寄ったときに、「小さい頃こんなことあったね」って思い出話をたくさんしたいんです。



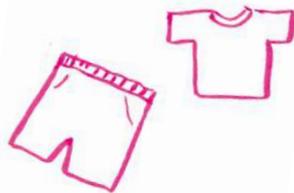
洗濯物をたたみながらふと横になると、子どもたちがそばに寄ってきて、夕方まで一緒にのんびりすることも

風の村のひと #10

長谷川 桃子

Momoko Hasegawa

主任@はぐくみの杜君津
2012年4月入職



朝、新聞を読むような、あたりまえの生活をしよう

大学生の頃、ある児童養護施設のパンフレットにあった“生活スケジュール”を見て、もやっとした疑問が浮かびました。「生活は管理されるものじゃないはず」だと思ったんです。やがて「はぐくみの杜」の高橋施設長と出会い、「私たちの仕事は、新聞を読むような“ふつうの生活”を送ってもらうこと」という言葉を聞いたときには、もうここで働くことを決めていました。この子どもは、特別なイベントより、何気ない日常生活のふれあいを覚えていることが多いんですよ。思い出は、ふつうの日々のなかに育まれていくのかもしれない。

風の村のひとのホンネ

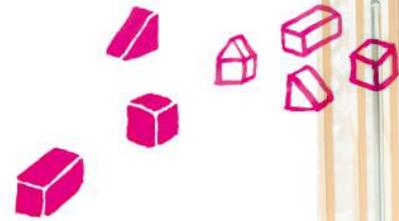


▶ 夢が叶うとしたら何を願います？

昼はサーフィン、夜はスノボを繰り返す生活

▶ 風の村のナイスヨ話を教えて！

本部には神弁当があるらしい…
食はニシイ



風の村のひと #11

伊藤 ルイ

Rui Ito

保育士
@はぐくみの杜君津 赤ちゃんの家
2017年4月入職



知育玩具の中からその子が好きなおもちゃを選んで遊ぶ。「絵本もたくさん読んであげます」と伊藤さん

「生まれてきてよかった」といつか思えるように

ここへ来たばかりの頃は、赤ちゃんの抱き方もわからなくて、何時間も抱っこしてあやしているうちに育児ノイローゼになるお母さんの気持ちがあったりもして。大きな心の支えは、先輩や年の近い同僚たちとなんでも相談しあえていたこと。夜勤明けで疲れたある朝、ふと見ると、担当していた赤ちゃんがハイハイできるようになっていたんです！その瞬間、ものすごい感動がこみ上げてきました。「私は、この子のこれからの人生のつなぎ目に立ち会っているんだ」と実感したんです。



風の村のひとのホンネ



▶入職時に大切にしていた価値観は？

子ども達と毎日
楽しく笑顔で
過ごせるように
関わること。

▶好きな絵本のタイトル教えて！

はらぺこあおむし

こんな施設もあります



風の村の施設 #08

はぐくみの杜君津
赤ちゃんの家
HAGUKUMI NO MORI KIMITSU
AKACHAN NO IE

☎ 0439-27-0300 📍 千葉県君津市糠田69-3

1ホーム5名の小規模グループケアで、約15名の乳児が生活しています。安心して過ごせるぬくもりのある空間で、特定のおとなとの愛着関係をはぐくむ環境を作っています。



風の村の施設 #09

はぐくみの杜君津
HAGUKUMI NO MORI KIMITSU

☎ 0439-70-1117 📍 千葉県君津市糠田64

家庭的なぬくもりにあふれる、小規模グループホーム型の児童養護施設。子ども達は普通の日常生活を送り、地域の人とも交流しながら、自然に囲まれた環境でのびのび過ごします。



風の村のしごと

障がい児者 支援

小さな頃から、社会に出るまで
一人ひとりの人生に
「寄り添う」ということ

風の村のひと #12

大澤 美月

Mizuki Osawa

障がい児者支援職@あかとんぼ飯野
2018年4月入職

自由な“放課後”の時間 みんなと遊ぶのが私は大好き

幼稚園の頃から仲良くしていた友だちの一人に知的障がいのある子がいました。小学5年の頃、クラスの女の子がその子には障がいがあるから遊びたくないって言いはじめたんです。私はすごく嫌な気持ちになりました。それからずっと「彼女たちの何か力になりたい」という思いがあって、大学2年のときにこのアルバイトを見つけて、はじめて「放課後等デイサービス」という存在を知りました。仕事の中で一番多いのは、みんなと一緒に楽しい時間を共有すること。こんなに楽しいことが仕事だなんて、「天職だな」って今でも思っています。



同じように遊んだり、同じものを好きになったり 「人と向き合う」ってそういうことなのかな

ただ仲良く遊ぶだけでは成立しないこともたくさんあります。話してもなかなか言葉でお互いの気持ちを確認することが難しく、悩んでしまう日もありました。困ったときは、職員同士で相談しながら対応を考えています。私に対応を考える上で大切にしているのは、「まず向き合わなきゃ、相手も向き合ってくれないよ」という私の母の言葉です。その言葉を忘れずに、一緒に遊びながらその子のことをよく知っていくうちに、距離がぐっと縮まって、会話がはずむ瞬間が、必ずやってくるんですよ。

学校で嫌なことがあっても 「あかとんぼ」っていう居場所があるんだよ

ある日、「学校で悪口を言われた」という子が、すごく悲しそうにしていたんです。そんなとき、学校だけが居場所じゃなくて、ここに来て話せることが支えになってくれたらって思います。勉強のカリキュラムが中心の放課後デイもあるけれど、学校でも勉強するのに放課後まで勉強するなんて、逃げ場がなくなるって私は思うんです。ここに来たときくらは、好きなことをして気楽に過ごせる、そんな「もうひとつの居場所」を作っていけたらなって思っています。



室内には子どもたちの興味を引くおもちゃが揃う。
「ことばのゲームのカードを渡すと落ち着く子もいるんです」と大澤さん



風の村のひとのホンネ



▶ 風の村のイメージを教えてください！

みんなで作ってみんなで作る！

▶ アルバイトと正社員の一番の違いは？

良い意味での責任感😊

風の村の施設 #10

あかとんぼ飯野

AKATONBO IINO

☎ 043-481-2680 📍 千葉県佐倉市飯野185-4
障がいがある小・中・高生が通う、放課後等デイサービス。職員が「おかえり」と出迎えてくれる空間で、子ども達は自分らしく遊びながら、自らの力で社会を学んでいきます。



「風の村ファーム」はやがて
すべての人がともに
働ける場所になっていく



未来の目標は、畑を中心に多様な人たちの雇用を生むこと。ここでは農作業だけでなく、野菜の袋詰めなどの出荷作業、直売所の運営や、多くの人に手にとっていただける加工品の開発など、さまざまな仕事のラインが生まれつつあります。障がいのある人も、ない人も、自分ができることをして、助け合いながら一緒に働ける場所をつくっていききたい。そのためには安定した収穫と、それにもなう収入がなければ成り立ちません。チャレンジと工夫をともに楽しんでいける。そんな人と一緒に、新しい未来を耕していきたいです。



育てている野菜は現在20品目。夏のトマトはケチャップの加工に適した品種で、生活クラブ生協の組合員も栽培に携わっています

風の村のひと #13

橋口 卓弥

Takuya Hashiguchi

農場長@風の村ファーム
2013年8月入職



「風の村」らしい“ユニバーサル農業”を
地域の人や、利用者さんとつくりたい！

はじめは5年前、レタスとキャベツの違いもわからないほど野菜と縁遠かった僕が、地域の農家さんに教わりながら地面をクワで耕すところからはじまりました。従来の福祉の仕事の範疇を超えていますよね（笑）。でも今、野菜を育てること、太陽の下で利用者さんや地域の人たちと一緒に働くことが大好きで、農場長になれて本当に良かったと思っています。新たなチャレンジを惜しまない、「風の村」らしい事業は、これからも増えていくと思いますよ。

風の村のひとのホンネ



▶ 今まで一番感動したことは？

にんじんがよく出来て隣の農家さんに「負けたわ」と言われた事。



▶ 風の村の自慢を教えてください！

現状維持ではなく、常に先を見据えた事業展開を行っているところ。

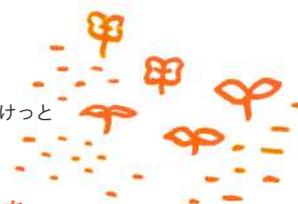


風の村のひと #14

奥山 雪江

Yukie Okuyama

主任相談支援員 @生活支援センターすけっと
2005年4月入職



耳を傾け、その人の想いを
感じとることを大切にしています

小学生の時、支援学級の友達とよく隣の席になりました。それがきっかけで、大学で社会福祉を学ぶことを決めました。就活している中で、風の村の特養がユニットケアを全国に先駆けて導入したり、色々な取り組みをしていることを知り、ここで働きたいと思いました。最初は特養で介護職として経験を積み、その後、地域包括支援センターを経て、現在、生活困窮者の自立相談支援窓口にあります。このような時代ですし、生活が苦しい方の相談は多いです。母子家庭のお母さん、外国籍の方など、一人ひとり取り巻く事情は様々でどう対応すべきか悩むこともあります。関わった方が前に進めた時は「良かったな～」とやりがいを感じています。



先入観を持たずに話を聞き、一つずつ問題解決に向けて進めていきます。様々な支援機関とのつながりも自信につながります。

こんな施設もあります



風の村の施設 #11

いんば中核地域
生活支援センターすけっと
INBA CHUKAKUCHIHI
SEIKATSUSHIENSANTA-SUKETTO

☎ 043-308-6325 📍 千葉県佐倉市王子台1丁目14-12
スズノキビル1階

千葉県が設置する福祉の総合相談・支援機関です。24時間、365日、あらゆるご相談をワンストップでお受けします。「だれもがそのままにその人らしく」生活できるのを目指し、訪問も含め対応しています。

風の村のひとのホンネ



▶ 職場の雰囲気を教えて!

困った時には、頼れる仲間がいます!

▶ 今後どんな能力を高めたい?

ファイナンシャルプランターの資格をとって
支援に生かしたいです。

風の村のしごと
各種相談
支援

キャリアイメージ

風の村の働き方の特徴のひとつは、自分のライフステージに合わせて時間も場所も柔軟に選べること。とある女性のキャリアイメージをご紹介します。

START!

入職式

1年目

新卒入職時研修

風の村の取り組みやビジネスマナーなど、社会人としての基礎を学びます。

配属

先輩や上司との出会い。介護資格がない方のみ介護職員初任者研修 ▶P.27を受講。

OJT

現場に必要な知識やスキルを習います。1日の仕事の流れが何となくわかってくる頃。

海外研修

▶P.27

専門スキルや実践的な語学力、国際的な人脈を築くことができます。

数年後…

出産・育児休暇 ▶P.26

産休取得して赤ちゃんの成長に毎日接することができます。

Pick up! 01

キャリアエントリー制度

結婚 ▶P.26

5日間の特別休暇があり、新たな生活の準備ができます。

視察研修

▶P.27

他県の他法人を視察する、新しい気づきを得られる研修です。

3年目

秋の行楽にお出かけ

外部の福利厚生割引でお得に宿泊することもできます。

拠点・エリア別の勉強会

事業所以外の人とも活発な情報交換が行われています。

サークル活動補助制度

▶P.25

個性的なサークルが40以上。活動費の補助もあります。

To be continued...

仕事復帰

産休や育休を経てプランクがあっても職場復帰しやすい環境です。

一人一人のキャリアアップを応援します

全職員に年に一度、今後の働き方についてアンケートを行い、本人の意思を尊重して、その後のキャリア・人事配置にできる限り反映していく制度です。多岐に渡る福祉関連事業と、90を越える事業所があるからこそ、自分の目標や生活に合わせて、さまざまなキャリアを積むことができます。

集合研修

▶P.27

年5回ほど行われる研修制度です。

2年目

資格取得支援制度・資格制度 ▶P.25

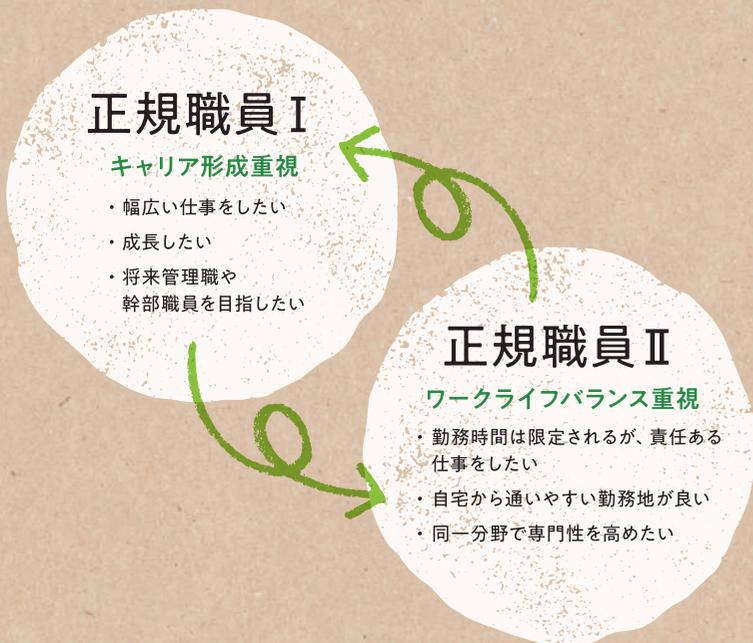
働きながら資格取得を目指す人のための支援制度です。

2年次研修

同期の仲間が集まって現状の課題や今後の目標をグループワークで考えます。

＼ Pick up! 02 /

働き方変更制度 (職掌転換制度)



家事や育児の両立を図りたい、資格の勉強に集中したい、趣味の時間を大事にしたいなど、生活環境の変化やニーズに応じて、働き方を換えられる制度です。

「安定して長く働ける職場であってほしい」「ワークライフバランスを重視したい」そんな現場の声から柔軟な仕組みが生まれました。

＼ Pick up! 03 /

選べる複線型のキャリアパス



多様な働き方を支援するため、一人ひとりの価値観に合わせた複線型のキャリアパスがあります。目指す道筋に応じてスキルを磨く研修が用意され、希望に沿ってキャリアアップできます。

また、人事考課で定期的にそのスキルの成長度を確認。それぞれの能力を活かしながら成長できる仕組みです。

福利厚生

職員のワークライフバランスを支えるため、風の村ではさまざまな福利厚生の制度を設けています。健やかに安心して働き続けられるサポート体制です。

年次有給休暇

入職日から有給休暇が付与されます。4月1日入職なら6日間、さらに6ヶ月後に6日間が付与され、初年度は合計12日間。このまま1年経過した時点で、国の規定より16日多い計算になります。また、1時間単位の取得もでき、都合に合わせて柔軟に使えるのも特徴です。

	1年目				2年目			
	4月1日		10月1日		4月1日		10月1日	
	付与	累計	付与	累計	付与	累計	付与	累計
風の村	6日	6日	6日	12日	14日	26日	0日	26日
国の規定	0日	0日	10日	10日	0日	10日	11日	21日
風の村と国の規定の差		+6日		+2日		+16日		+5日

年次有給休暇の積立制度

その年の有給休暇の未消化分を積み立てることが出来ます。ご自分はもちろん、子どもや親が病気になってしまった際にも使用可。長く休むことになっても安心です。

長期休暇制度

年に一度は1週間の連続休暇を取得することを奨励しています。

充実したサポート制度

勤続表彰制度 (リフレッシュ休暇)

勤続5年ごとに表彰され、金一封と5日間のリフレッシュ休暇が付与されます。リフレッシュ休暇に休日と有給休暇を組み合わせ、10連休にできます。

資格取得支援制度

資格取得をバックアップします。例えば、社会福祉士や精神保健福祉士などの奨励資格は3万円、福祉住環境コーディネーターやパソコン検定などの一般資格は1万円を助成します。

サークル活動補助制度

サークル活動費も補助が出ます。温泉、アロマセラピー、フットサルなど40以上のサークルが活動中。新しくサークルを立ち上げることもできます。

入職祝金（10万円）

社会人として新しい暮らしをスタートさせる新入職員全員に、入職祝金として10万円を4月に支給します。もちろん使い道は自由です。資格取得のための勉強に使っても良いし、生活費として使ってもOK！退職時の返金も不要です。

結婚や出産・配偶者出産の休暇（男性含む）

結婚、出産の場合は共に5日間の特別休暇があります。また、出産の立会いなどのため、父親は通常の有給とは別に休暇を取得できます。

ライフイベントに寄り添う制度

外部福利厚生サービス利用制度／職員共済会

慶弔時や傷病時などに職員共済補助が受けられます。一方、外部会員制福利厚生サービスは、宿泊施設・ショッピング・飲食店などの割引が受けられる制度です。

退職金制度

仮に何らかの理由で退職することになっても、勤続年数に応じた退職金（1年勤続で）を受け取ることができます。

＼ Pick up! 04 /



たしかな子育てサポート

出産後の職場復帰支援が充分とは言えない企業が多いなか、風の村では時短勤務やシフトの配慮など、働く親を応援する制度が充実。特に子どもの看護休暇は、一般企業であれば年間5日間の休暇が取れることに対し、風の村では小学校入学前の子であれば、12日間も取ることができます。

先輩たちが相談に乗ってくれます

産休や育休、有給休暇も取りやすく、居心地の良い職場ですよ。男性職員も育休取得しています！



主任生活相談員
二宮尚子



保育士
飯塚絵里香

職場の仲間の理解や支えがあり、子どもを育てながらでも働きやすいですよ。

風の村のサポート

多種多様な研修

風の村には、経験や職層に応じてさまざまな研修制度があります。新しい知識・スキルを得ることで、視野を広げることができます。

社会人1年目の主な研修プログラム

新入職員を対象にした新人研修です。3段階のステップを踏むことで、社会人としての心得と専門スキルを学ぶことができます。

1st Step

新規採用職員基礎研修

入社後1週間

ビジネスマナーなど社会人としての基礎を学ぶとともに、法人の活動・理念・制度などを知ります。

介護職員初任者研修

介護職のみ1ヶ月

現場で必要となる基礎的な技能や介護への考え方について学びます。

2nd Step

実地研修Ⅰ

3ヶ月

まずは先輩や上司が現場で必要な知識とスキルを丁寧に伝えていきます。職場環境に慣れるのも目的のひとつ。

3rd Step

実地研修Ⅱ

6~9ヶ月

入社1年後の独り立ちに向けて、先輩や上司が見守るなか、徐々に単独で仕事を任されるようになります。

Pick up! 05

▶ 集合研修

入社初年度から多様な研修を受けることによって、技能的にも人間的にも成長の機会が得られます。また、全施設にWEB会議の環境が整備されており、オンラインでの研修も取り入れています。

▶ 海外研修

海外の取り組みや事例を学び、研修成果を福祉の仕事に活かします。今までノルウェー、スウェーデン、オランダ、スペインなど、西欧を中心に訪問してきました。



▶ その他代表的な研修例

発展的なスキルを学ぶ2年次研修（または3年次研修）、拠点・エリア別の定期勉強会、重点テーマに沿って開催する重点実施項目研修、他法人の職員も合同参加する外部研修などがあります。

風の村のホントのこと、人事課に聞きました。

Q.01 福祉関係以外の学部でも志望して良いのでしょうか？

保育園、児童養護施設、相談事業所の勤務を希望する方は、専門の学部出身者が多いですが、介護、事務、障がい児者支援などの職種だと福祉系以外の学部の方もいます。研修もあるので安心ですよ。

Q.02 入社前に取得しておいた方が良い資格はありますか？

自動車運転免許（AT限定可）は全員必要です。保育園勤務なら保育士、相談事業所勤務なら社会福祉士や精神保健福祉士などの専門資格が必要ですが、介護職や事務職は資格がなくても大丈夫。入社してから資格を取得できる支援制度もあります。

Q.03 面接で何を聞かれますか？
筆記試験はどんな内容でしょうか。

面接では志望動機、入社後の目標、学校の経験談などを聞いて、福祉の心、協調性、向上心、チャレンジ精神があるか、または風の村の理念に共感できるかなどを見ています。同時に、学生さんにも私たちを見てもらい、知ってもらおう場だと考えています。筆記試験は作文を中心に、知識よりもその人の考え方を知りたいと考えています。

Q.04 入社前に配属先の希望は出せますか？

もちろん可能です。内定式(12月)の前までにご本人の希望をアンケートで集めチェックしています。ご期待に応えられるよう、最大限に配慮しています。

Q.05 izzごろ配属先が決まりますか？

アンケートの内容をもとに、内定式(12月)前に配属エリアを、3月前半に配属事業所を決定します。

Q.06 離職率が気になります。

新卒の年間離職率は5~9%です。面談の実施、モチベーション&スキルアップを目的とした研修、相談窓口の設置など、長く働ける環境を整備しています。

どんな質問でも
お待ちしております！



採用担当
穂苅千敏

Q.07 風の村が求める人材像を教えてください。

ルールを守れる人、相手の立場を思いやり適切な対応ができる人、現状に満足することなく向上心を持ち続ける人、チームワークを大切にできる人、法人や職場のあり方を革新するために積極的に行動できる人です。

Q.08 配属後、別の職種や職場を希望することはできますか？

状況にもよりますが、キャリアエントリーで表明するか、上司へ相談してもらえば変えられます。キャリアエントリーは入社1年目から可能。毎年9月に全職員を対象として実施します。

Q.09 残業はどれくらいありますか？

平均で月に3~8時間です。ワークライフバランスを大事にして欲しいので、極力残業をしないよう各事業所で気を付けています。

Q.10 入社後に仕事の相談窓口はありますか？

上司や年の近い先輩職員が相談に乗ってくれます。同じ勤務先の方には相談できないような内容であれば、本部にある男女別の相談窓口へ。秘密厳守で相談に乗ってくれます。

自分の思いでやっていく 働くて楽しいこと

僕は、働くことと自分を表現することは、ほぼイコールだと思っています。19世紀の社会活動家でデザイナーでもあったウィリアム・モリスは「自分が楽しいと思える仕事でなければ、その仕事には価値がない」と言っています。やり甲斐と生き甲斐が大切。つまり労働は苦役ではないと信じているんですね。

やりたいこと、やるべきことを自分の思いでやっていく。僕はそういう仕事の環境を作ることが一番大事だと考えています。

やり甲斐と幸福感

福祉という仕事に就く人、特に風の村には、競争社会に身を投じるよりも「じっくり仕事をしたい」「利用者さんの笑顔に会いたい」という気持ちの中から自分のやり甲斐を見出していく人が多いです。最近読んでいる本の中に「今の自分は幸せですか?」という問いがあって、前向きに答える人の比率が、10~20年前と比べて凄く高いんですよ。今の自分に幸福感を見付けようとする人が、特に若い世代に増えてきていることは、とても良いことだと思いますね。

今、時代は転換点に来ています。未来に期待して今を我慢する時代から、今日を楽しむ時代に移行していくような空気感を若い人は先取りしています。それはこの業界で仕事をする上で適任な人が増えていると言っているのではないのでしょうか。

みんなが住みやすい社会

そういう人が増えている反面、「自力で生活できない人を政府が助ける必要があるか?」という少し前の国際調査で、「助ける必要はない」と回答した日本人が38%もいたそうです。「自己責任大国」と言われるアメリカですら28%。この結果に僕は愕然としました。本来、人は助け合い、支え合うものですが、現実には社会から排除され、孤立してしまう人が必ずいます。その多くは決して自己責任ではない。ドロップアウトした人たちをみんなでもう一度すくい上げて、地域社会の一員として戻してあげる。それができてこそ、本当に誰にとっても住みやすい社会ができていくと思います。そのために僕たちは、福祉というジャンルで社会づくりをしているつもりです。

人の幸せを 自分たちでつくっていく

僕は週に一度、お花を生けに特養ホーム八街へ行っています。あるとき、職員が利用者さんに丁寧な言葉で話しているのが聞こえてきました。相手の尊厳を意識して会話をしている。そういう風の村の理念が行き届いた現場に出会うと非常に嬉しいです。

僕が言いたいことは、あなたも「その仲間になってほしい」ということ。誰もが自分は幸せであり続けたいと願います。その幸せを他の人につくっていくことが、僕たちの役割だと思っています。

そういう幸せをともにつくる、仲間になりませんか。



風の村のひと #15

池田 徹

Toru Ikeda

社会福祉法人 生活クラブ 理事長

プロフィール

1951年富山市生まれ。慶應義塾大学経済学部中退、日本福祉大学卒、生活クラブ生協千葉専務理事、同理事長を経て、現在、社会福祉法人生活クラブ理事長、一般社団ユニバーサル志縁センター代表理事、NPOユニバーサル就労ネットワークちば理事長。

求人概要

▶ 募集職種・主な勤務地

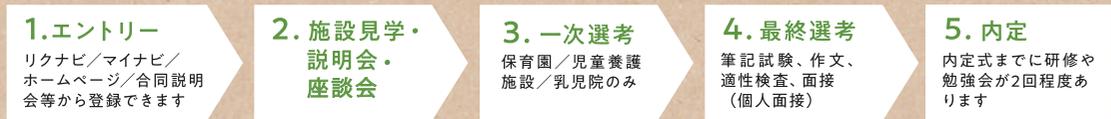
介護スタッフ 千葉市、船橋市、松戸市、柏市、流山市、八街市、佐倉市、成田市、市原市	相談員 (生活相談業務：高齢者、障がい児者、生活困窮者等) 千葉市、船橋市、柏市、流山市、八街市、佐倉市、成田市	保育園職員 (保育士) 流山市、佐倉市、八街市
障がい児者支援員 佐倉市、千葉市、茂原市	児童養護施設・乳児院養育支援員 (保育士、児童指導員) 君津市	福祉用具営業職 千葉市稲毛区
		本部総合職 佐倉市

※生活クラブ風の村では、障がいのある学生の採用を積極的に行っています

▶ 各種手当・待遇

- ・加入保険 健康・厚生・雇用・労災
- ・福利厚生 交通費全額支給・退職金制度・共済会・資格取得支援制度・入職日から有給休暇付与 等
- ・夜勤手当 4,000円・5,000円・8,000円/1回(事業所・時間帯により)
- ・処遇改善手当 保育園、児童養護施設、乳児院、介護スタッフ対象
- ・入職祝い金 100,000円

▶ 選考までの流れ



※状況により、WEB説明会、WEB選考になることがあります。



地域包括ケア
生活クラブ安心システム拠点
千葉県最大規模、約90事業所・事業高66億円の展開

会社情報

法人名	社会福祉法人生活クラブ(通称:生活クラブ風の村)
事業本部	千葉県佐倉市王子台1-28-8 ちばざん白井ビル4階
TEL	043-309-5811(代表) FAX 043-460-8844
正規職員数	724名(男性182名、女性542名)
パート職員数	1071名(男性186名、女性885名)

※本誌の掲載内容は2020年10月末現在のものです

就職説明会や見学会に関するお問い合わせ **TEL 043-460-8333**

- ✉ recruit@kazenomura.jp
- 🌐 <https://kazenomura.jp/recruit/>
- 📘 <https://www.facebook.com/seikatukurabukazenomura/>
- 📷 <https://www.instagram.com/kazenomura.recruit/>

